

NSG

GROUP

NSGグループの気候変動に対する取組み

気候変動 有識者会合

2018年1月24日
日本板硝子株式会社
取締役 代表執行役 社長兼CEO
森 重樹

NSG グループの主要な事業



建築用ガラス事業

売上¹⁾
2,377億円

自動車用ガラス事業

売上
2,966億円

高機能ガラス事業

売上
461億円

VA製品およびサービス

太陽光発電用ガラス
真空ガラス
デジタルサイネージ用ガラス
防火ガラス

高精度フロントガラス
熱線制御ガラス
軽量ガラス
補修用ガラス

バッテリーセパレーター
タイミングベルト用ガラスコード
LEDプリントヘッド
ディスプレイ用薄板ガラス

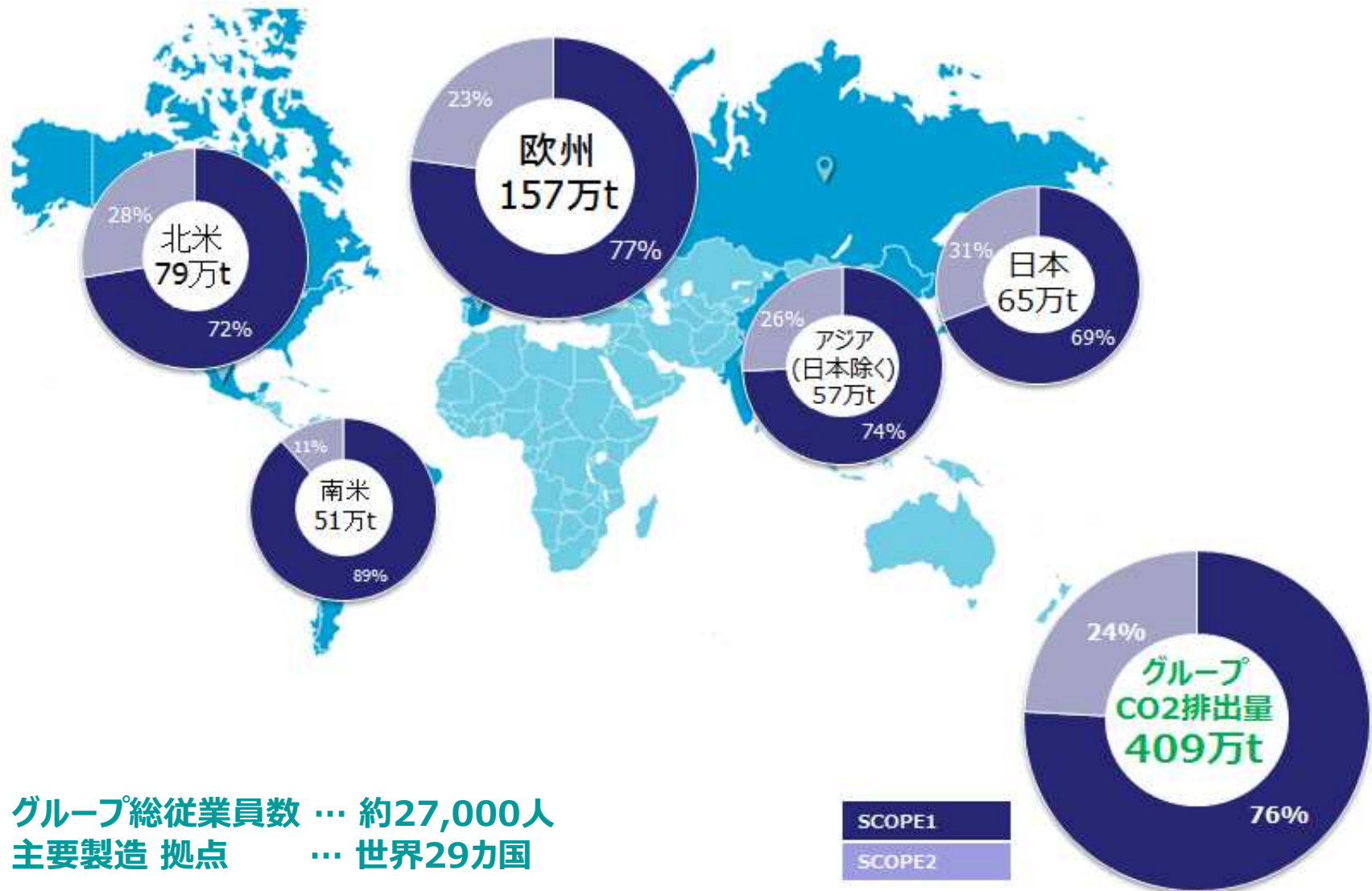


自動車用ガラス・建築用ガラスが主力。VA²⁾化を推進

Jan 2018

売上: 2017年3月期実績
VA: 付加価値 (英語のValue-addedより)

NSGグループの製造拠点



気候変動の位置づけ



気候変動は、サステナビリティに関する取り組みの中で、最も重要な項目であり、企業の存続にかかわる経営課題である。

・ビジネスチャンス

製品の多くが、温室効果ガス排出の抑制に貢献

・リスク

ガラス溶融工程で、天然ガス、重油などの化石燃料を大量に燃焼

・外部ステークホルダーからの要請

投資家および顧客(特に自動車)の気候変動に対する
関心・要求の高まり

気候変動への製品による貢献

建築用ガラス（創エネ分野）

薄膜
太陽光
発電用
ガラス

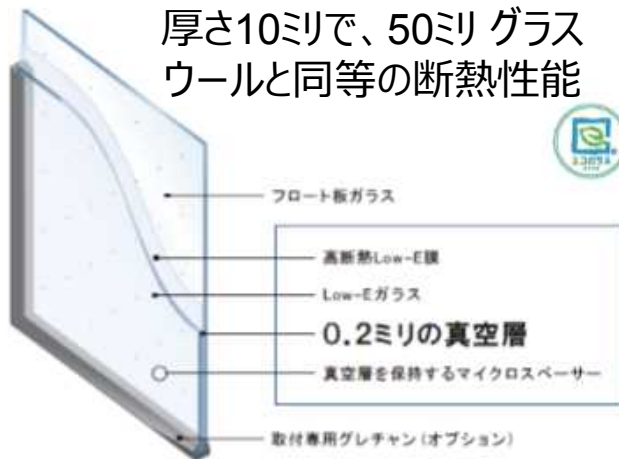


建材一体型
太陽電池
システム
(開発段階)

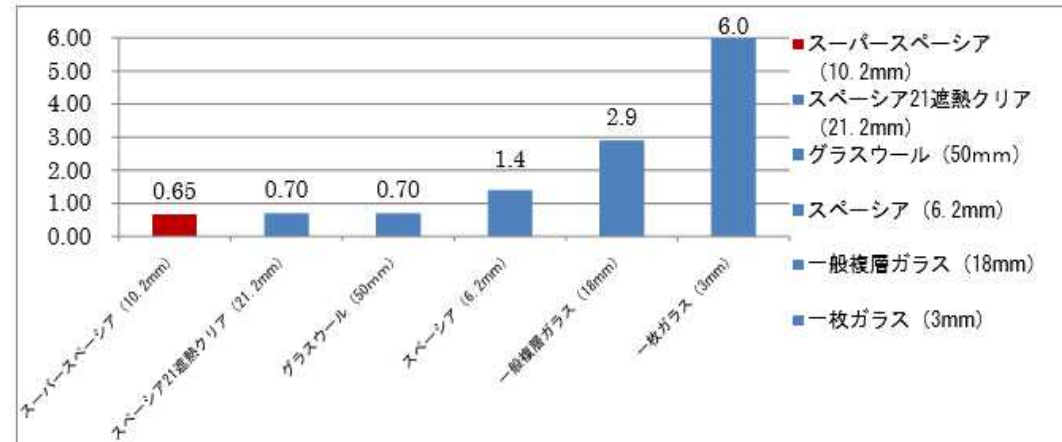


建築用ガラス（省エネ分野）

高断熱窓ガラス
スーパー スペーシア
厚さ10ミリで、50ミリ グラス
ウールと同等の断熱性能



※3 各種ガラスの熱貫流率 $W / (m^2 \cdot K)$ の比較



熱貫流率：室内外の温度差によって、ガラスを通過する熱量です。熱貫流率が小さいほど断熱性能に優れています。

気候変動への製品による貢献

自動車用ガラス／部品



**熱線制御ガラス
軽量ガラス**



**バッテリーセパレーター
I S S用セパレーター**

CO2削減へ向けた取り組み



再生可能エネルギーへの転換（電力）

グリーン電力への切り替え



欧州では、電力の半数以上を
グリーン電力に切替える予定

太陽光発電



北九州の弊社製造拠点
1.3MW

上記以外に、英国、米国、独国
などで、太陽光発電設備の増設を
計画中

NSG

GROUP